



KUMAMOTO

The Weekly Bulletin
GREEN Rotary-Club

Kumamoto green rotary club district 2720 rotary international

R.I. 会長テーマ

「世界に希望を生み出そう」 R.I. 会長 ゴードンR・マッキナリー

2023～
2024年度
テーマ

R.I.2720地区テーマ

「ロータリーは学舎であり、遊び場である」
「そして、ロータリーアクションは世界を変える」

R.I.2720 地区 ガバナー 膳所和彦

熊本G.R.C.テーマ

「奉仕の輪を広げよう」

熊本グリーンRC会長 江上泰弘

世界に希望を生み出そう

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311■創立：平成元年2月22日 ■会長：江上泰弘 ■幹事：山口 翼 ■会報担当：西本周平
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

第 1522 回

2023 - 2024 年度 第 37 回

令和 6 年 6 月 3 日

【例 会】

- ・「君が代」(第1週目)
- ・「友と語ろう」(熊本グリーンRCの歌)

1. 閉会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

来訪者紹介 (江上 泰弘 会長)

熊本グリーンローターアクトクラブ
宮ノ原直樹君
久保山慧美さん
緒方理彩さん

会長スピーチ (江上 泰弘 会長)

今日、宮内庁から、上皇后美智子さまが新型コロナウイルスに感染されたというニュースがありました。美智子さまは昨日から咳の症状があり、けさ喉に違和感があったため PCR 検査を行った結果、陽性と確認されたということでした。

私も先週、喉の違和感とその後咳が

熊本グリーンロータリークラブの例会日かきても、出席するかどうか決めるには及びません。

というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

続いて病院に行きました。ただの風邪でした。

コロナに関する最近の話題に後遺症があります。新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の後遺症は、感染が終息した後でも体調不良が数ヶ月以上続く状態を指します。PCR 検査で新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)が検出されなくなった後も、以下の症状が2ヶ月以上続く場合、後遺症と判断されるそうです。個人差がありますが、長引く症状が見られる一方で、時間経過とともに症状が低下する傾向にあるそうです。

主な後遺症の症状には以下が含まれます：

- ・疲労感・倦怠感
- ・関節痛
- ・筋肉痛
- ・咳
- ・喀痰(カクタン)
- ・息切れ
- ・胸痛
- ・脱毛
- ・記憶障害
- ・集中力低下
- ・不眠
- ・頭痛
- ・抑うつ
- ・嗅覚障害
- ・味覚障害
- ・動悸
- ・下痢
- ・腹痛
- ・睡眠障害
- ・筋力低下

卓 話 予 定

6/10 「第2回クラブ協議会」

6/17 退任挨拶(会長・幹事・副会長・SAA・会計・6常任委員長)

6/24 「夫婦会(歳祝い会)」キャッスル11Fレストラン

[熊本グリーンRC ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

もし症状が改善せず続く場合は、かかりつけ医や地域の医療機関に相談することをお勧めします。

私の場合、なんだか後遺症なのか老化現象なのか分からないような気がします。

幹事報告 (山口 翼 幹事)

■報告事項 (その他のロータリー関係)

地区クラブ活性化ワークショップの御案内

日時:2024年7月21日(日)12:30~16:00

場所:グランメッセ熊本

出席義務者:次年度会長、会長エレクト

幹事、クラブ管理運営委員長、公共イメージ委員長、会員増強委員長、ロータリー財団委員長

出席報告 (宮部 康弘 会員)

	会 員 総 数	21名	出席率
6月3日	出席免除会員数	0名	52. 38%
	計算上会員数	21名	
	出席会員数	9名	
5月6日	前回の出席会員数	名	祝日休会
	メイクアップ数	名	
	修正出席会員数	名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
な し			

委員会報告

次週のクラブ協議会について

報告者:宮部康弘会長エレクト

次週6/10は次年度の方針発表のクラブ協議会となっております。次年度委員長様は次年度の活動計画書を6/6(木)までにご提出をお願い致します。

スマイル (宮部 康弘 会員)

●江上泰弘君、山口 翼君

「今日はグリーンロータリーアクトの活動報告になります。アクトの皆様どうぞ宜しくお願い致します。」

●河野 景治 君、栗山 義則 君

「熊本グリーンロータリーアクトクラブの皆様のご来訪に感謝のスマイル申し上げます。本年度もありがとうございました。次年度も宜しく申し上げます。」

●宮部康弘君、荒木 一之君、田中慎二君

「熊本グリーンロータリーアクト、宮ノ原会長、久保山さん、緒方さんのご来訪心より歓迎致します。本日は宜しくお願い致します。」

3. 例会プログラム

紹介者: 田中 慎二 青少年奉仕委員長



田中委員長

熊本グリーンロータリーアクトクラブ

宮ノ原直樹君

久保山慧美さん

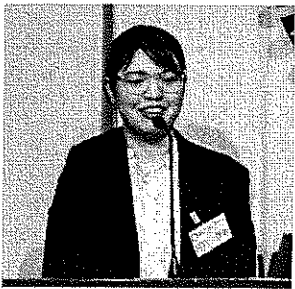
緒方理彩さん

演題:

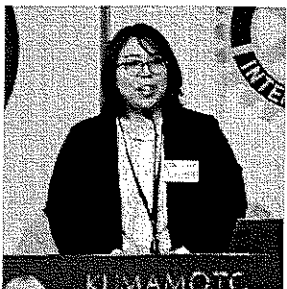
「熊本グリーンロータリーアクトクラブ活動報告」



宮ノ原直樹アクト会長



緒方理彩アクト幹事



久保山慧美
アクト次期会長

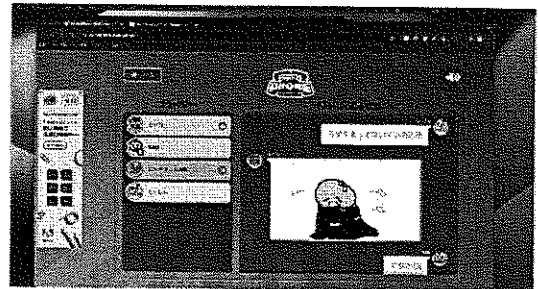
熊本グリーンローターアクトクラブ活動報告（2024年1月から2024年4月まで）

- ・今期目標の達成状況
- ・来期について

の3本立てでお話させていただきたいと思います。

まず2024年1月第1例会についてです。この時は0次防災について、久保山会員からお話いただきました。2024年元日に能登半島沖地震が発生し、今も避難を余儀なくされているかたが多くいらっしゃると思います。熊本地震にあった私たちは特に他人事とは思えなかったのではないのでしょうか。日本に住んでいる以上、いつどんな災害に遭うかわかりません。特に近年では豪雨による災害が毎年のように発生しており、昨年度は益城町で被害がありました。また、5年前の人吉豪雨災害も今もなお爪痕を残しています。そのため、外出先から自宅や避難所まで安全に移動するための助けになる備え（0次防災）をしましょう！というのが、この卓話の内容でした。

次の1月第2例会は、私がボードゲーム例会を実施しました。ボードゲームの歴史についての卓話と、オンラインでできる有名なテーブルゲーム「どこでも人狼」でコミュニケーションを深めました。ボードゲームは紀元前5000年にはすでにサイコロをつかった遊びがあったとされる説があり、実に歴史の長い遊びとなっています。また、現在でも遊ばれている最も長い歴史を持つボードゲームは「ウル王のロイヤルゲーム」というもので、紀元前2650年前から現在にいたるまで遊ばれているのだとか。



2月の第1例会は緒方会員による例会でした。今年度の留学生交流会にてEスポーツを行うということで、Eスポーツとして「ガーティックフォン」で交流を深めました。このゲームは参加者がお題を出し合い、そのお題に従って絵を描き、絵からどのようなお題だったかを当てる絵しりとりのようなもので、絵が上手いからといって伝わるわけではなく、また伝わらなくても楽しめるゲームでした。参加者同士で言葉を交わさずとも、また対面でなくても交流を深めることができるのがEゲームの強みだなと感じました。

2月の第2例会は今期初めての課外例会となるいちご狩り例会を久保山会員が実施いたしました。2023年6月に起きた豪雨被害にあった、熊本グループリーダー福本さんの支援をしたいという久保山会員の強い思いから実現した例会です。熊本グリーンRCからは荒木様に、また遠くは別府のロータリーご家族の他、見学者にも数多くご参加いただき、活気のある例会となりました。



3月第1例会は私からセキュリティについてお話いたしました。この頃、情報漏洩を受けLINEヤブーに行政指導が入るニュースがありました。誰もが利用しているであろうLINEですが、実は過去にも2、3度ほど行政指導を受けているのはご存知でしょうか。日頃使っているアプリにもセキュリティリスクがつきものですので、簡単にできるスマホのセキュリティ対策をご紹介します。

3月第2例会は膳所ガバナーの公式訪問例会でした。私は子どもが産まれたばかりで参加ができませんでした。参加した2人からの話によると、ロータリーの歴史に始まり、ロータリー

3本の柱、RACの立場がロータリーと同等の立場となった大きな変化、それによってRAへ期待されること、と多岐にわたるお話をしてくださいましたとのことでした。また、ポリオについても教えていただき、日本でも昭和35年に多くの人が感染したこと、ポリオ撲滅まで、本当にあと少しだということを知りました。今回の例会で、ポリオ撲滅活動へ強く興味を持ったので、今後、例会等で取り組んでいきたいと思っています。



4月第1例会はガバナー公式訪問の報告やスマイル等で話が盛り上がり、メインプログラムの時間が取れなかったため報告は割愛させていただきました。4月第2例会では、緒方会員による心のアートに関するワークショップを実施したのでその振り返りについてお話いただきました。自分の好きな表現や普段感じていること、思っていることに集中して目を向けられるようにするための問いかけをそれぞれのワークショップでは組み込み、粘土でつくる卵の製作やキッチンリトグラフ、モビール、個展の企画などそれぞれの企画を通してアートにたくさん触れる機会をつくっていききたいとのことでした。

さて、活動報告はここまでといたしまして、今期目標の達成状況についてお話ししたいと思います。今期は以下の2つを目標として掲げていました。

- ・クラブ事業の確立
- ・会員増強（目標会員数：10名）

まずクラブ事業の確立についてですが、6月12日（水）～6月16日（日）の5日間、熊本グリーンRAC主催で『深緑の芸術展』を開催する運びとなり、目標は達成したと言えるかと思います。この芸術展では、普段コミュニケーションにおいて、表情や身振り手振りを交え言葉ありきの表現をしています。本展では、絵画や写真、陶芸など物言わぬ作品を通して表現することで、自己理解の促進および多様な価値観を知る機会となることを目指しています。ぜひ来年度以降も継続して続けていってほしいと願っております。



次に会員増強についてですが、現在会員数は3名と年度開始時と変わらず…。Activeによる募集を行っていますが、昨年7月から現時点までで14名の連絡があったが、見学者は2名のみでした。連絡いただいた方の中には、思っていた活動と違うなどの理由で、連絡があったが見学までに至らなかった方もいらっしゃいました。Activeはボランティア等の活動をしたい方が探すためのプラットフォームなので、内容をもう少しボランティア寄りに充実させるか、別のプラットフォームを探すことを検討したほうがよいかもしれない時期に来ています。

最後に、来期についてです。会長・会計は久保山慧美が、幹事は引き続き緒方理沙が担当します。緒方は地区役員（地区社会奉仕委員長）としても活動しますので、ご支援のほどよろしくお願いいたします。宮ノ原につきましては、今期をもって卒会させていただければと思います。熊本グリーンRACには累計約6年ほど在籍させていただきました。アクト歴だと約8年ほどになります。アクトリーになったことでたくさんの機会と気の合う仲間、そして熊本グリーンRCをはじめとする立派な社会の諸先輩方と出会えました。これは単に、当時高校からの同級生だった熊本グリーンRAC元会員の澤田さんが、あの時熊本グリーンRCの合同例会に誘っていただき、その場で入会届を書かされたからこそだとおもっています（笑）この繋がりと経験は他では形成できず、一生の宝となりました。ぜひロータリープログラム内外でもまた声をかけていただけたら、出来る限り飛んでいきます。本当にありがとうございました。